

沖縄都市モノレールの開業10周年を記念したイベントに参加する市民ら＝10日、那覇市のパレットくもじ前イベント広場



10周年「ゆっぴー」と祝う ゆいレール

読んで
広がる
NIE

努力していき
きた「と話し
た。

県内戦後初の鉄道を運営する
沖縄都市モノレール(ゆいレール、仲吉良次社長)は10日、2003年に開業して10周年を迎えた。那覇市のパレットくもじ前広場では記念イベントが開かれ、集まった市民らは今後「安全で便利な「県民の足」であり続けることを期待した。

募集していたイメージキャラクターの名前が発表され、716件の中から10件寄せられた「ゆっぴー」に決まった。「ゆいレール」の「ゆ」と「ハッピー」の「ピ」を合わせ、ゆいレールに乗るとハッピーになるとの思いが込められている。仲吉社長は「県民に親しまれ愛されるよう、これからも努力していききた」と話した。